

1 陸 上 競 技

- 1 主 催 青森県中学校体育連盟 青森県教育委員会 一般財団法人青森陸上競技協会
- 2 日 時 7月18日(土) 11:00～15:30 公式練習 (本競技場・補助競技場・投てきアーチェリー場)
7月19日(日) 8:40 開始式 9:00～ 競技開始
7月20日(月) 9:00～ 競技開始
- 3 場 所 カクヒログループアスレチックスタジアム (新青森県総合運動公園陸上競技場)
- 4 種 目 ◎男子の部 (17種目)
1 年 100m、1500m
2 年 100m
1・2年 低学年4×100mR (1年2名、2年2名)
2・3年 1500m
3 年 100m
共 通 200m、400m、800m、3000m、110mH、4×100mR、走高跳
棒高跳、走幅跳、砲丸投 (5.0kg)
四種競技 (①110mH ②砲丸投4.0kg ③走高跳 ④400m)
◎女子の部 (14種目)
1 年 100m、1500m
2 年 100m
1・2年 低学年4×100mR (1年2名、2年2名)
2・3年 1500m
3 年 100m
共 通 200m、800m、100mH、4×100mR、走高跳、走幅跳
砲丸投 (2.721kg)
四種競技 (①100mH ②走高跳 ③砲丸投 ④200m)
《備考》ハードルは次の規格で行う。
男子110mH 台数10台 高さ0.914m
インターバル 13.72m－9.14m－14.02m
女子100mH 台数10台 高さ0.762m
インターバル 13.00m－8.00m－15.00m
- 5 参 加 資 格 (1)青森県中学校体育連盟に加盟する中学校に在籍する生徒で、校長 (地域クラブ代表) が参加を認めた者。
(2)各地区の予選会において各地区上位4名 (チーム) までの選手、及びリレーチーム。
- 6 参 加 制 限 (1)1校 (1地域クラブ)、1種目で3名以内とする。
(2)1人1種目とする。ただし、リレーを除く。リレーを2つ兼ねることはできない。
(3)学年別種目は、当該学年に限る。その他は、1・2・3年オープンとする。
- 7 競 技 方 法 学校 (地域クラブ) 対抗は行わない。
- 8 申 込 方 法 (1)各地区競技委員長が、以下のように手続きを行う。
①各校顧問から出場辞退者、リレーメンバーの確認を行う
②①を元に県大会出場者一覧を作成し、各校顧問へ送る。
③各地区予選会の決勝記録一覧表 (8位まで)、参加選手一覧表、参加校・参加人数一覧表を地区大会終了後、直ちに県中陸上競技専門部委員長へメールを送る。
メールアドレス: aonokirameki.jhs.tf@gmail.com
④地区中体連、県中体連専門委員長、実行委員会事務局への提出は第77回青森県中学校体育大会夏季大会要項P2.11申し込みの手順にしたがって申し込む。
(2)各学校顧問 (地域クラブ代表) は以下のように手続きを行う
①(1)の②の一覧表を元に、インターネットでの入力 (NANS 21V, WEB登録) による申し込みを行う。
※申込日時以降は入力ができなくなるので気をつけること。【6/25 (木) 23:59】
※エントリータイムは 地区大会の決勝記録を入力 すること。

②NANS 2 1 Vでエントリー後、NANS 2 1 V申込一覧表を3部印刷し、校長印を押して地区中体連に3部提出する。

9 番組編成

番組編成は、主催者においてルールに則り行う。決勝の番組編成結果は、大型スクリーン及び掲示板に掲示する。

10 競技注意事項

- (1)本大会は、2026年度日本陸上競技連盟規則によって行う。
- (2)スタートの合図は英語で行う。不正スタートした競技者は、1回目から失格となる。混成競技においては、各レースでの不正スタートは1回のみとし、その後に不正スタートした競技者はすべて失格となる。
- (3)本競技場は、トラック・フィールドとも全天候スパイクピンの長さは9mm以内、走高跳は12mm以内とする。(ニードルピンも使用可)
- (4)競技用靴については、靴底の最大の厚さは20mm以下とする。ただし砲丸投を除く。(TR5.2)
- (5)出場選手は、必ず選手招集所に集まり、競技者係より点検を受ける。
- (6)各種目別の選手招集時間は、次の通り。

トラック競技は35分前開始、20分前完了 フィールド競技60分前開始、45分前完了。

ただし棒高跳びは75分前開始、60分前完了 四種競技は45分前開始、30分前完了。

- (7)走高跳・棒高跳のバーの上昇は次のとおりとする。ただし、天候等の理由で変更することもあり得る。

	種目	練習	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
男子	走高跳	140	145	150	155	160	165	170	175	180	185 ※1	188
	四種走高跳	A115 B135	120 140	125 145	130 150	135 155	140 158	145 161	150 164	155…以降スタートに同じ		
	棒高跳	180	190	210	230	250	260	270	280	290	300	310
女子	走高跳	120	125	130	135	140	145	150	155	160 ※1	163	166
	四種走高跳	A105 B120	110 125	115 128	120 131	125 134	128 137	131 140	134 143	125…以降スタートに同じ		

※1：全国標準記録

以後、走高跳は3cm、棒高跳は10cmずつ上げる。四種競技においては、選手の意思により、上記A・Bの高さからの試技開始を選択できるものとする。(当日、現場で係が確認する)

- (8)四種競技においては、上記の記録に達しない者、及び得点表にない記録は0点とする。
- (9)リレーのオーダー用紙(複写)は、予選・決勝とも招集完了時刻1時間前までに招集所に提出すること。
- (10)リレー競技においては、同一ユニフォームを着用すること。(メーカーやタイプは問わない)
- (11)リレーは学校(地域クラブ)単独チームとし、リレー2種目を兼ねることはできない。また、チーム間にまたがるメンバーの変更もできない。低学年4×100mRの登録は6名以内とし、各学年4名までとする。メンバーは、2年生2名、1年生2名とし、オーダーは自由とする。
- (12)リレー競技のマーカー使用は1カ所のみとする。マーカー(50mm×400mm以内)は各チームで用意し、使用後はそのチームで処理すること。

11 表彰について

- (1)各種目の1位から8位までの入賞した競技者に賞状を授与する。
各種目の表彰は、競技終了後、直ちに行う。
諸事情によっては表彰を行わない場合もある。その際、競技終了後、賞状をTICまで取りに来ることとする。 **土曜馬場正面入口前**
- (2)表彰ブースを **正面スタンド下の正面ロビー** に設ける。

12 東北・全国大会出場権

- (1)4位までに入賞した選手及びリレーチームは東北大会の出場権を得る。標準記録を突破した選手は、全国大会の出場資格を得る。結果が判明したら、以下の時間帯で手続きを行うこと。

7/19(日)	12:00~14:30 / 16:30~17:00
7/20(月)	10:30~11:30 / 13:00~14:00

- (2)4位の選手が2人以上いた場合は、予選の記録で決定する。それでも同じ場合は抽選によって決める。ただし、走高跳、棒高跳においてはジャンプオフ形式とする。

- (3)荒天・災害のため、会期中に競技を終了できなかった場合は、県大会出場者ランキング上位4名に東北大会出場権を与える。

13 そ の 他

(1)監督会議

- ①監督会議は7月19日(日)、8:25より室内練習場にて行う。監督会議資料は各地区中体連を通して事前に監督会議資料を配布するので、よく内容を確認すること。

(2)会場使用注意

- ①サブトラック、投てき・アーチェリー場での練習は以下の通りとする。

- ・7/18(土) 11:00~15:30
- ・7/19(日) 7:00~18:00
- ・7/20(月) 7:00~15:00

- ②「競技注意事項」「練習会場使用日程」「競技場使用についての注意事項」に従い、期間中の安全対策に努めること。

- ③砲丸投の練習時間は競技時間に合わせて行うことを原則とし、必ず顧問の教員又はコーチが現場に付くこと。

- ④砲丸投の練習は投てき・アーチェリー場のみとする。前日の公式練習時も本競技場やサブトラックでの練習はできない。

- ⑤会場入場時間は7/19(日)、20(月)とも6:30とする。

- ⑥シートやテントの設営(確保も含む)は、公平性を保つため7/19(日)・20(月)の開門時刻以降に行うこと。

- ⑦場内はシート類のみとする。また、テーブル等を使用する場合は、養生テープなど跡が残ったり、傷がつかないようにものを使用すること。

(シート設営場所は2026年度各地区配置図を参考)

※観客席(スタンド全面)にはテント等を設営しないこと。

- ⑧場外にテントを設営する場合は決められた場所にすること。その際「テント設営管理報告書」をTICへ提出すること(当日可)。

- ⑨場所取りのために、テント・ブルーシートを張ったまま帰らないこと。もし、違反していた場合には競技本部で撤去する。

- ⑩荷物を残していく場合は、テントは骨組みのみにし、シート類はたたんで隅に寄せること。また、風などで移動されないよう工夫し、施設や設備に損傷を与えないよう各校(クラブ)において責任を持つこと。紛失や破損等の対応はしない。また、大会終了後はテーブルやロープは完全撤去すること。

- ⑪サブトラックの大会運営室に中体連本部を設置し、受付業務などを行う。

- ⑫競技区域及びサブトラックへの入場はADカード(監督用、選手用)を携帯すること。

- ⑬本競技場内に横断幕・部旗・のぼり旗を設置する場合は1校(1地域クラブ)1枚とし、個人名入りの横断幕等は禁止する。設置する場合はメインスタンドは最上部、他は中段のフェンスに設置すること。のぼり旗は通路や座席を防ぐ形で設置しないよう気をつける。競技を行う上で支障がある時は、取り外してもらうことがある。

- ⑭欠場する場合、中体連本部に事前に「辞退届」を提出していても、プログラムにその選手が記載されている場合は、競技会場用の「欠場届」を招集所に提出すること。